

第2号議案 2019年度美しい山形・最上川フォーラム事業計画(案)

清流・環境対策部会

1 身近な川や水辺の健康診断

- (1) 実施予定日
6月1日(土)～9日(日) 学校などで参加の場合は8月23日(金)まで。
- (2) 参加を広報。参加グループ数：100グループ、調査地点数：250地点を想定。
- (3) 実施検討会を開催し、実施体制など詳細について検討・決定する。
参集者は平成30年度と同様に国・県の関係行政機関、地域部会、大学、地域で環境保全活動に携わっている方々。4月22日(月)開催。
- (4) 調査補助指導者の派遣
新規参加者や学校などで参加する場合に、要望があれば、地域部会や会員専門機関にご協力いただき、事前講習や現地調査補助を積極的に行う。
- (5) 水生生物調査
例年どおり、主催の山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては、「身近な川や水辺の健康診断」との同時申込可能として募集する。
- (6) 透視度計
例年どおり、各地域において貸出担当者・場所についてご協力をいただき、参加者からの申し込み順に貸出す。
- (7) CODについては、国土交通省と市民団体が連携して実施する「身近な水環境の全国一斉調査」の一環として50地点分の器材の提供を受け、調査結果50地点分を提出。
- (8) 調査結果集計は引き続き、公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て「水辺診断書」としてレーダーチャートを作成する。

2 美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

- (1) 実施期間 10月31日まで
- (2) 参加を広報。参加グループ数：50～60グループを想定。
- (3) 1グループ当たり一律3千円の支援費を想定。
- (4) イベントとのコラボレーションを継続して実施する。
- (5) クリーンアップ全国事務局、全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」へデータを提供する。

3 ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

- (1) スポGOMI大会の開催 別紙1
海岸漂着物問題対策の普及啓発等として、県内各地で市町村や地域の団体等と連携して開催する。
- (2) 海岸漂着物問題普及啓発出前講座
「身近な川や水辺の健康診断」等の実施にあわせて、小中学生等に対して出前講座を行う。
- (3) 商業施設等での海岸漂着物問題の普及啓発の実施
多数の人が集まる場所において、来場者に海岸漂着物問題の普及啓発を行う。
- (4) 山形県海岸漂着物推進協議会との連携
6月26日(水) 山形県海岸漂着物対策推進協議会総会へ出席。
- (5) 川ごみ団体との連携
全国川ごみネットワーク総会、「川ごみサミット」等への参加。
6月24日(月) 全国川ごみネットワーク検討会出席。
- (6) ホームページ「最上川環境マップ」の整備

美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーンの参加申込み、スポGOMI大会の実施予定や結果を随時更新し、実施場所の効率化を図る。

4 報告書「笑顔を写す山形の川」

- (1) 平成30年度と同様、「身近な川や水辺の健康診断」「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果報告を作成し、ホームページにデジタルブックとして掲載し、WEB上で報告する。
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」については、全県の結果を1枚の河川地図上に表した概要版を印刷作成する。

5 広報啓発

- ・環境展のブースへの出展等の機会を活用し、清流・環境対策部会事業や当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努める。

最上川文化・地域経済活性化部会

1 最上川夢の桜街道づくり

- (1) 維持管理等の相談に関して、全市町村・継続団体に対して要望調査を行い、樹木医を派遣する。
- (2) 桜守育成のための研修会「桜守養成講座」を地域部会と連携して開催する。規程の時間受講した方に対しては修了証を発行する。
- (3) 「最上川夢の桜街道づくり地域活動支援事業」や樹木医の相談等がかかわりのある団体・市町村との桜の名所を巡る交流会を開催する（会員、一般に向けて募集）。
- (4) 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」「東北・夢の桜街道推進協議会」メンバーとして、桜をシンボルに東北の復興を目指した運動を継続して行っていく。
 - ・7月に「東北・夢の桜街道推進協議会」総会を山形市で開催予定。

2 「夢の桜街道～さくら物語～」

- ・平成30年度と同様に、事業報告を主とした機関誌として作成し、Web Paperでホームページ上に掲載する。

3 夢の桜街道キャンペーン

- ・4～5月にかけて協賛金融機関のご協力により各支店で会員募集案内の掲示をいただく。

4 写真コンテスト受賞作品写真展

- (1) これまでの写真コンテスト入賞作品の貸出しを希望者に対して随時行う。
 - ①仙台市 アートギャラリー杜
 - ・4月5, 6, 7, 12, 13, 14日 「夢の桜街道写真コンテスト」入賞作品20点
 - ・6月14, 15, 16, 21, 22, 23日 「やまがた水辺の四季写真コンテスト」入賞作品17点
 - ②東北公益文科大学図書館 4月～7月
 - ・「夢の桜街道写真・やまがた水辺の四季写真コンテスト」入賞作品展示と活動紹介
- (2) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」
 - ・「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヶ所巡り」の紹介、桜の維持管理事業の啓発も兼ねた展示会

を行う。

- ・4月9日(水)～4月13日(土) 甌葉プラザ(村山市)1階ロビーにて開催。
- ・4月14日(日)～4月30日(祝火) 寿屋壽香蔵(東根市)にて開催。

(3) 「かわとびあ」などイベント会場での出展の機会を利用し展示する。

5 ホームページの更新

- (1) 平成30年度に構築した県内河川流域団体紹介コンテンツの情報更新も加えて、活動予定や報告等を中心に掲載し、見やすいよう随時更新していく。
- (2) 会員募集や事業広報のため、ホームページにアクセスできるQRコード、webアドレス、活動内容を入れた名刺サイズのカードを活用する。高校・大学等に対して校内学内での掲示依頼や、イベント等で配布する。
- (3) インスタグラムなどSNSを活用した多言語での最上川・山形の桜・水辺の魅力や活動内容の発信を行っていく。

6 地域おこしの紙芝居作成

- ・地域部会で行ってきた紙芝居を地域の若者等も交えて作成していくなど、スキルアップしながら継続していく。

7 最上川に関する文化の継承、環境の現状等を共有する場づくりの検討

- ・最上川がもたらした文化や、ゴミ・生物等の現状等について情報を共有する場づくりの開催について、地域部会を中心に検討する。

地域部会

◇置賜地域部会

- (1) マイクロプラスチックを含む海ゴミに関する紙芝居づくり
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」の調査サポート等への協力
- (3) 「スポGOMI大会」への協力
 - ・4月川西町大会など

◇村山地域部会

- (1) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催
平成30年度3月から引き継ぎ開催。
 - ・3月22日(金)～4月8日(月) 上山市役所1階ロビー
 - ・4月9日(火)～4月13日(土) 甌葉プラザ1階ロビー(村山市)
 - ・4月14日(日)～4月30日(火祝) 寿屋壽香蔵(東根市)
- (2) 4月13日(土)、東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーである山形信用金庫の清掃活動に参加。
- (3) 桜の維持管理活動への協力(天童市)
- (4) 村山地域で開催される「スポGOMI大会」へスタッフとして参加協力
5月26日 青年の家大会(天童市)、6月16日 東根市青年会議所、8月4日 河北町環境フェア大会、9月22日 上山市観光物産協会など

- (5) 「やまがた環境展」出展の際はスタッフとして参加協力
- (6) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを調査団体の要望に応じ実施する。
- (7) 紙芝居づくりワークショップへの参画（置賜地域部会との連携）

◇最上地域部会

- (1) 「もがみの湧水調査会」
- (2) スポGOMI大会開催、参加協力。
 - ・5月12日 遊学の森杯（金山町）など
- (3) 桜を守り育てる研修会開催
金山町にて開催予定。
- (4) 桜の調査、マップづくり
金山町にて実施予定。
- (5) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施

◇庄内地域部会

- (1) 「身近な川や水辺の健康診断」
調査者の要望に応じて調査サポートの実施をする。
- (2) 「スポGOMI大会」
由良でサンセット・サンライズ大会を開催する。
 - ・6月8日（土）～9日（日）
 - ・9月7日（土）～8日（日）
- (3) 「桜の育成維持管理研修会」
地域の要望に沿った形で開催を検討する。
鶴岡市2箇所で開催予定。
- (4) 「内川学フォーラム」の開催

※地域部会のスポGOMI大会サポートについては、別紙1参照

総会・運営委員会・部会

通常総会（6月28日）、運営委員会（5月23日、11、3月）、合同部会（11、3月）

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- 1 山形県委託事業
 - ・事業名：平成31年度川～海をつなぐ「美しい元気な山形づくり」業務
- 2 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加
- 3 東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして、「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヵ所巡り」の推進
- 4 全国川ごみネットワークとの連携
- 5 各種助成事業・基金への応募や、寄付などの獲得、その活用を行う。

- ・やまがた社会貢献基金
- ・山形市コミュニティファンド
- ・水環境保全助成事業（一般社団法人全国浄化槽団体連合会）
- ・東北電力「東北・新潟の活性化応援プログラム」
- ・山形信用金庫 寄付

など
※敬称略